



**たび重なる抗議要請にもかかわらず、10月1日から  
普天間飛行場へ常駐配備されたMV-22オスプレイ**

8月18日に発生した在沖米海兵隊員による強制わいせつ致傷事件、就任後初の記者会見における在沖米国総領事の発言、MV-22オスプレイの配備撤回に関して、議長を初めとする議会運営委員による抗議要請行動が県内各関係機関に対して行われました。

ぎのわん 第85号

**市議会だより**

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号  
電話 (098) 893-4411(内337)  
印刷 株式会社東洋企画印刷



MV-22オスプレイの配備を即時撤回するよう、沖縄防衛局の武田局長に要請する宜野湾市議団（平成24年10月2日）

**定例会の経過**

9月	5日	議会運営委員会
	7日	会期の決定、案件上程、説明
	11日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	12～14日	各常任委員会議案審査
	19～21、24～26日	一般質問（質問者22名）
	20日	福祉教育常任委員会
	21、24、25日	議会運営委員会
	27日	各常任委員会の審査報告及び表決

**はごろも小学校新築に関連する  
3件の工事請負契約  
(総額22億7,000万円余)を同意**

**9月 定例会 会期 9月7日～9月27日**

第371回宜野湾市議会定例会は、9月7日から9月27日までの21日間の会期で開かれました。

今定例会は、平成24年度一般会計補正計予算（第2号）や、はごろも小学校新築工事に関連する3件の工事請負契約のほか、市道の認定を含む44件にわたる議案等が審議され、22名の議員による一般質問も行われました。

# 9月定例会 主な議案の 審議経過

一般会計補正予算  
(第二号) **可決**

予算の内容は、男女共同参画支援センター整備事業や認可外保育園運営補助事業など九億九千二百七十七万三千円を追加補正するものである。

審査においては、男女共同参画支援センター整備事業に關して、中部地区の拠点施設として、多くの人が利用可能な駐車場の整備となっているのかとの質疑がなされ、当該施設の駐車場以外に、四、五十台規模の駐車場整備計画を検討しているとの答弁があり、委員からは、さらなる駐車場の確保や当該施設へのアクセシビリティを整備してもらいたいとの提言がなされた。

また、新設学校給食センター建設事業の債務負担行為期間が延長されることについては、事業のおくれが子供たちの給食に支障を来さないよ

うにしっかりと対応してもらいたいなど、そのほかにも多くの質疑、提言等がなされ、全会一致で原案可決された。

はごろも小学校屋内運動場新築工事請負契約 **同意**

委員会審査では、屋内運動場と校舎建築(第二工区)における落札業者が重複したことについて質疑がなされ、工期の関係上、同種類工事内での重複受注を避けるという配慮を行ったが、結果として重複受注が起ってしまったので、今後、関連部署と研究してまいりたいとの答弁がなされた。

委員からは、公平、公正という観点から、重複落札防止についてしっかりと調査、研究してもらいたいとの提言もなされ、全会一致で同意された。

## 今定例会における契約案件一覧

契約名	契約相手方	契約金額(円)
はごろも小学校 屋内運動場	前田建設(株)・ (株)島仲建設JV	408,051,000
はごろも小学校 校舎等建築(第1工区)	アメリカンエンジニア (株)シンセイ建設JV	1,169,910,000
はごろも小学校 校舎等建築(第2工区)	前田建設(株)・ (株)島仲建設JV	694,575,000
嘉数小学校 屋内運動場	(有)イシケン・ (有)野嵩土木JV	298,336,500

介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第一号) **可決**

予算の内容は、福寿園施設の修繕費と平成二十三年度決算に伴う繰越金を含め千四百三十一万九千円を追加補正するものである。

委員会審査においては、本会議と委員会での説明内容が相違していることについて質疑がなされ、委員会審査の際、答弁誤りにより委員会運営に混乱を生じさせ、信頼関係を損ねたことに関して陳謝がなされ、今回の補正予算については、空調設備の修繕が急遽必要になり、既決予算で対応せざるを得なく、その分に不足が生じることから補填するものであるとの説明が不十分であったとの答弁がなされた。委員からは、今後このようなことが二度と起こらないよう部内での連携体制を見直し、健全な施設運営をしてもらいたいとの苦言、提言がなされ、表決においては全会一致(退場五名)で原案可決された。

企業立地促進条例の  
一部改正 **可決**

議案内容は、平成二十四年四月に沖縄振興特別措置法が

改正されたことに伴い、企業の課税免除等の優遇措置やその対象地域を拡大することで企業誘致を促進し、産業振興に寄与することを目的として条例改正である。審査では、沖振法の改正目的や優遇措置を受ける企業数などについて質疑がなされ、本件については全会一致で原案可決された。

### 各関係機関への直接要請

■十月二日

- 在沖米国総領事
- 米海兵隊太平洋基地司令官
- 在日米軍沖縄地域調整官
- 沖縄防衛局

今定例会において、議会運営委員会から提出された「M-V-22オスプレイの配備撤回を求める抗議決議及び意見書」、「米兵による強制わいせつ致傷事件に対する抗議決議及び意見書」、「在沖米国総領事の発言に対する抗議決議」は、全会一致でそれぞれ可決され、後日、県内の関係機関に対して要請行動を行った。

特にオスプレイの配備撤回に關して、委員からは、今回で三度目の抗議であるにもかかわらず十月一日から九機飛来したことに對する憤りや、配備中断を強く訴えた。

### 第三七二回臨時会 たび重なる米兵による凶悪事件に抗議

本市議会は十月二十九日に臨時会を開催し、十月十六日に起きた米海軍兵による集団強姦致傷事件に対して、抗議決議及び意見書を可決後、議長を初め、議会運営委員で県内の関係機関である在沖米海軍艦隊活動司令部、外務省沖縄事務所、在沖米国総領事館、沖縄防衛局に抗議、要請を行った。

また、沖繩防衛局では、県民の人権がないがしろにされている状況に対し、米軍側にもっと踏み込んで抗議し、実効性のある再発防止策を講じてもらいたいとの要請を行い、その他の関係機関にも同様に抗議、要請を行った。

在沖米海軍艦隊活動司令部では、リチャード・ウエザーズ司令官に対し、加害者の厳

正な処分と謝罪及び被害者への完全な補償、基地が集中していることに起因して起こる事件、事故への怒りと不信感を強く訴えた。



外務省沖縄事務所、竹内大使に対し、米側へ厳重に抗議するよう要請を行う



沖縄防衛局で、武田局長に対し、実効性のある再発防止策を訴えた



# 一般質問

今定例会は、22名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

## 答弁者

- 市長 佐喜眞 淳
- 副市長 松川 正則
- 教育長 宮城 茂雄
- 水道事業管理者 外間 伸儀
- 総務部長 宮城 聡
- 企画部長 和田 敬悟
- 基地政策部長 比嘉 秀夫
- 福祉保健部長 玉那覇 豊子
- 市民経済部長 宮城 豊信
- 教育部長 宮里 幸子
- 指導部長 古堅 宗篤
- 消防長 大嶺 清光
- 会計管理者 國吉 秀子
- 建設部長 石原 昌恵

### 福寿園の民営化について



佐喜眞進 議員

○議員 時代は官から民へ移行し、既に福寿園の公的役割は終わったと思う。福寿園本体の民営化をすぐにでも実行すべきではないかと思うが、いかがお考えか。

○総務部長 市人口も十万人に届こうとしており、今後行財政改革で福寿園をどうするかということも含め、行政診断を入れて現状を分析、検証する必要があると考えている。

○議員 民営化する、しないの議論ではなく、時間を先延ばしにすると、その対応もおくれていると思うが、市長はどのようにお考えか。

○市長 客観的あるいは専門的に行政診断を受けた後に、福寿園だけではなく、ほかの分野も含めてどのような形で組織体制がベストなのかということをお断したい。

○議員 民営化に向けて、入所者が安全、安心に生活が送れるよう職員の職種変更等は準備を要するため、市長には早期に行政診断を行い、決断をしていただきたい。

### 待機児童解消に向けた対策について



大城政利 議員

○議員 待機児童が全国一多かった横浜市は、その数を大幅に減らした解消策の一環として、専門相談員を配置し、結果を残している。本市においても早急に取り組むべきだと思いが、本市の解消に向けた計画を伺いたい。

○福祉保健部長 待機児童の解消策として今年度も施設整備を行っており、二百十五名の定員増を予定している。また、次年度以降も認可保育園創設に際し、二園の公募をしていきたいと考えている。

### 自治会育成及び会員加入促進について



桃原朗 議員

○議員 自治会育成補助金は世帯数の多少により金額に差があり、事業費の捻出に苦慮している。市は、この不公平な状況を把握し、改善策を検討したことはあるのか。

○市民経済部長 当該補助金については、世帯数によって交付額に開きがあることは承知しており、今後は自治会の皆様とも協議し、何らかの打開策について検討してまいります。

た、次年度以降も認可保育園創設に際し、二園の公募をしていきたいと考えている。

○議員 市長の公約である待機児童ゼロプロジェクトチームの早期立ち上げは、どのように取り組む予定なのか。

○市長 次年度以降の組織体制を拡充し、さらに関係施設や行政等で組織する(仮称)待機児童解消保育連絡会を立ち上げて、さまざまな角度から検討し、積極的に取り組んでまいります。

○議員 補助金の算定方法も一律ではなく、自治会加入率の高い自治会に予算をつけていただくよう検討していただきたい。また、自治会加入促進月間の取り組みについて、未実施または検討中である自治会と連携しているのか。

○市民経済部長 自治会と行政が一体となって、さらなる加入促進に向けてさまざまな側面から検討し、今後もしっかり取り組んでいきたい。

### 市長の公約について



伊波一男 議員

○議員 市長は、公立小学校の学校給食費無料化と小中学校六年生までの医療費無料化(通院費)を公約として掲げており、多くの市民から期待の声が上がっている。実施がいづになるのか、進捗状況をお聞きしたい。

○指導部長 関係部署と連携しながら、十月には準備委員会を立ち上げ、実施に向けての検討をしている段階である。

### 市民便利帳の発行及び市ホームページのリニューアルについて



岸本一徳 議員

○議員 市民便利帳の発行についてお伺いしたい。

○企画部長 平成九年一月に発行されて以来、手つかずであったが、市制施行五〇周年ということもあり、市民便利帳とタウンページの合冊版を作成し、四万八千部を来年一月に発行する予定である。また、本市は原稿を作成して送る作業を行うだけで、印刷から配布に係る経費は全てNTT

○福祉保健部長 小学校六年生までの拡大と体制を強化するための費用についての計画を企画部へ提出しており、今後、担当部署と協議しながら、進めてまいります。

○議員 財源についてはどのようにお考えか。

○企画部長 給食費無料化に伴う経費は約二億六千三百万円、医療費無料化は約一億六百万円かかる試算となっており、実施計画のローリング作業を行っているところである。

○市長 次年度に向けて取り組みをしながら実施できるように頑張っていく決意である。

○総務部長 誰でも容易に目的の情報にたどり着くことができ、また高齢者、障害者の方へ配慮し、そして災害発生時の緊急情報をわかりやすく提供できるという方針で現在進めている。

○議員 情報更新は正確に、そして古い情報が掲載されているようなことはあってはならないと思うので十分に気を付けていただきたい。

### 真志喜中学校の運動場の真屋内整備について



比嘉憲康 議員

◎議員 当該整備の今後のスケジュールについて伺いたい。

◎教育部長 今年の十月初旬頃から屋内運動場、武道場の解体工事を行い、平成二十五年一月から平成二十六年一月にかけて当該施設を整備する予定となっている。

◎議員 屋内運動場が使えなくなるため、ぜひとも、運動場は多少の雨でも使用できるような水はけの改善をお願い

したいが、いかがか。  
◎教育部長 水はけのよくない部分について、再度、砂等を入れ浸透性を確保した整備を進めていきたい。

◎議員 屋内運動場が使用できなくなった場合、体育の授業や部活動はどのように対応していくのか。

◎教育部長 近隣施設が容易に活用できるよう、市立体育館等の優先使用について所管課への働きかけを行っている。

◎議員 子供たちの教育環境を整備していくのは行政の務めであり、ぜひ、連携して対応していただきたい。



新校舎が完成した真志喜中学校(平成24年3月29日落成)

### 市の広報としてのフェイスブック活用について



宮城 司 議員

◎議員 市の広報としてフェイスブックを活用した場合のメリット、デメリットについてお伺いしたい。

◎企画部長 いち早く市民へ情報提供ができ、また市民とのコミュニケーションツールとしてすぐれている反面、不必要に個人情報が開示される可能性がことや、必要以上に寄せられた意見に対し組織としてどのように対応がで

きるのかといったことを見ざる必要がある。なおフェイスブックの導入については、先進自治体の調査を踏まえて、市民への情報提供の手段の一つとして今後検討してまいりたい。

### 市内公共施設のトイレ改修工事について



米須清正 議員

◎議員 トロピカルビーチの女性用トイレは全て和式であり、周辺施設のトイレについても洋式が少ないように思われるが、どう考えているか。

◎建設部長 ビーチという特殊な利用形態と、維持管理の点から和式トイレを設置している現状である。高齢者の和式トイレ利用は、身体的に負担がかかるため、配慮が必要であることは認識している。

◎議員 本市は第二次地域福祉計画のなかで、できるだけ全ての人が利用しやすく、全ての人に配慮した公共施設整備を進めると目標に掲げているが、それも踏まえて、洋式トイレ、手すり取り付け等の整備改善が必要と考えるが、いかがか。

◎議員 東日本大震災において迅速で効果的な情報伝達手段であったこと、また職員にとっては職務遂行への意欲向上、さらに建設的体質への変化のきっかけになるなどのさまざまな効果が期待されるので、ぜひフェイスブックを活用して市の発展に寄与していただきたい。

◎議員 四月から変更になった最低制限価格制度に基づき、九月議会に上程されている四件の工事請負契約については、ほとんどの入札業者が最低制限価格と同額で入札されているが、なぜそうなるのか。

◎総務部長 九月議会に提案された四件の工事は、最低制限価格の算定が設計金額の九〇%を超えており、おのずと設計金額の九〇%が最低制限

価格となるため、入札業者も最低ラインの金額で入札に応じた結果、このような状況になったと考えている。

◎議員 設計金額イコール予定価格となり、それに九〇%を掛けると最低制限価格となるような算定方式では企業努力が得られず、企業育成の面で懸念されるがいかがか。

◎副市長 他市の現状や入札のチェック機能についても調査研究し、改善できる点は早急に改善してまいりたい。

◎議員 ぜひ企業を育成し、経済を活性化させるため、早急に改善していただきたい。

### 障がい児に対する支援のあり方について



宮城 克 議員

◎議員 本市で障害児が受けられるサービス事業はどういったものがあるのか、お伺いしたい。

◎福祉保健部長 現在本市においては、児童発達支援または放課後等デイサービス事業について八事業所が行っている。

◎議員 本市には看護師等がいないと支援を受けることが困難である重症心身障害児

いわゆる肢体不自由の子供たちがいるが、現在看護師等が配置されている事業所がない。そこで市が率先して、障害児のデイサービス事業所に対し、重症心身障害児を受け入れることができるような環境にしたい。ただ、いかに望んでいるか。

◎福祉保健部長 八事業所に対し、嘱託員や看護師を配置し、重症心身障害児の受け入れができる環境にしたい。ただ、いかに望んでいるか。

◎議員 市民からの切なる願いでもあるので、ぜひ要望していただきたい。



### 普天間飛行場 周辺まちづくり について



呉屋 等議員

◎議員 当該事業は去る六月議会で、事業の拡大も含めて検討したいとの答弁があったが、事業の方向性は決定したのか。また、防衛省予算の内定はあったのか伺いたい。

◎企画部長 今年度に事業拡大の見直しを行うため、実施計画策定期を平成二十四年度から二十六年度に先延ばしして取り組んでまいりたい。

### 自治会育成と 加入促進に ついて



知名康司議員

◎議員 自治会加入率は過去三年間でどのように推移しているのか伺いたい。

◎市民経済部長 平成二十二年度が三五・〇八%、平成二十三年度が三四・三三%、平成二十四年度が三三・〇三%で年々減少傾向となっている。

◎議員 市職員の自治会加入状況について伺いたい。

◎市民経済部長 平成二十二年七月のアンケート調査によ

は国の補助が七五%、市の負担分が二五%であり、ある程度、市の負担分を想定しないと事業の規模が決まってこないと考えるが、市の負担分はどの程度を想定しているか。

◎企画部長 規模は当初計画時の四、五十億円規模に戻したいと考えており、市の負担分は十億円以上となるが、複数年で開発していき、単年度負担を二、三億円とし、地方債も充てながら対応できないか考えている。

◎議員 市長の公約の一つでもあり、ぜひとも全力で取り組んでいただきたい。

る市内在住職員の加入率は六五%であり、一〇〇%加入に向けて努力してまいりたい。

◎議員 市役所窓口での加入推進方法について伺いたい。

◎市民経済部長 担当窓口でのチラシ設置や、市民課窓口で自治会加入のメリット、加入申込書が掲載されたチラシを転入者に対し配布している。そのため、自治会が中心となり地域を盛り上げることや、加入率が上がった自治会に対しての報奨金制度なども有効と考える。ぜひ積極的に取り組んでいただきたい。

### 太陽光発電 設備の設置 促進について



我如古盛英議員

◎議員 本市議会でも太陽光発電設備の設置促進に係る条例制定の陳情が採択されているが、市として具体的に太陽光発電設備設置促進の計画を立てているか伺いたい。

◎市民経済部長 太陽光発電設備の設置促進に係る条例制定に関しては、他県の事例を調査、研究してまいりたいと考えており、また支援策として(仮称)宜野湾市住宅用太



市庁舎別館の屋上に設置されている太陽光発電システム

陽光発電システム設置補助金の導入を計画しており、同制度を導入している他市町村について調査し、平成二十五年度からの補助金交付実現に向けて取り組んでいる。

◎議員 再生可能エネルギーについて市長はどのように考えているのか、お伺いしたい。

◎市長 エコシティーを目指す上で、再生可能エネルギーの研究等をやる必要があると考えている。

◎議員 時宜を得た事業であり、市民の期待も高まっているので実現に向けてぜひ頑張ってください。

### 一括交付金の 事業採択状況 について



森田 進議員

◎議員 今年度における本市及び他市の一括交付金事業採択状況について伺いたい。

◎企画部長 事業本数ベースで本市が約七〇%、那覇市が九二%、浦添市が五五%、沖縄市が八九%となっている。

◎議員 一括交付金の次年度に向けての取り組みについて、どのように考えているのか。

◎企画部長 交付金要綱が定まらない中、既存事業の充

が主だったが、次年度以降は他市町村と情報交換をし、新規事業も数多く含めた形で、積極的に活用を図りたい。

◎議員 市長公約を実現するため、自主財源の確保が必要となるが、どのように自主財源を捻出するつもりなのか。

◎企画部長 過去三年間、本市の税収は微増し、実質公債費比率は十%となっており、財政状況は比較的健全であるため、より精度の高い財政計画の作成が可能である。

◎議員 事業採択後の予算変更は難しいので、将来を見据えた予算編成をお願いしたい。

三デシベルであり、現在、小学校八校、中学校四校にて検査をし、測定結果の提出をお願いしている段階である。

◎議員 市内の小中学校において、環境基準を満たしていない点や遮音性能検査が実施されていない点についての具体的な対策はあるのか。

### 普天間第二 小学校の騒音 問題について



上地安之議員

◎議員 文部科学省が定めている学校環境衛生基準によると、教室内での等価騒音レベルは閉窓時は五十デシベル以下、開窓時は五十五デシベル以下が望ましいとされているが、本市の小中学校の騒音レベルについて伺いたい。

◎指導部長 今年四月に普天間第二小学校にて騒音測定を実施し、閉窓時は五十五・七デシベル、開窓時は八十六・

状況の照会をしており、騒音対策については、今後とも防衛局と協議調整していきたい。

◎議員 市長を先頭に、教育委員会も一丸となって具体的な対応方をお願いしたい。

### 住宅リフォーム支援制度の導入について



喜舎場保議員

◎議員 県内および本市における住宅リフォーム支援制度の導入状況について伺いたい。

◎建設部長 沖繩市、名護市、嘉手納町及び南風原町において当該制度を実施しており、嘉手納町は対象工事費の五〇％の補助を行い、限度額は三十万円となっている。また、その他の実施市町村では、対象工事費の二〇％、限度額が二十万円となっている。

る。本市においては協議段階であり、実施はしていない。

◎議員 岩手県盛岡市においては、補助金の上限を二十万円に設定し、現金ではなく金券として支給した結果、換金率や経済効果も高かったこともあり、本市にも導入を検討していただきたいが、いかがか。

◎市民経済部長 当該政策は、商工会を主体とした地域循環型の経済振興策であり、地域を巻き込んだ良い政策であると考えるため、今後、調査、研究していきたい。

◎議員 喫緊の課題であるため、ぜひ研究をお願いしたい。

### オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会について



桃原 功議員

◎議員 先の県民大会においては、市長を先頭に抗議を行ったが、オスプレイが岩国基地にて試験飛行を開始し、今月末にも普天間基地に配備予定だと言われているが、配備阻止に向けた具体的な計画があるのか伺いたい。

◎基地政策部長 県民大会直後にオスプレイ配備の安全宣言を行い、普天間基地への配備も決定しており、非常に厳

しい状況だが、国への直接要請等、県民大会実行委員会とも連携をしながら、配備見直しに取り組んでいきたい。

◎議員 抗議行動を行う際に、有効なアピールを行う場所がないため、市役所玄関前での抗議を希望しているが、許可をいただけないのはなぜか。

◎総務部長 行政財産である庁舎は、規則等により目的に沿わない使用については、許可を与えることができない。

◎議員 オスプレイに対し、絶対阻止をするという意思表示は非常に大切であるので、御理解をいただきたい。

### 通称「真栄原新町」の現況と跡地利用について



宮城勝子議員

◎議員 先日、新町のパトロールに参加したが、エステサロンが営業を再開し、草も伸び、ごみが散乱し美観を損ねていた。監視の目が届かないと、もとのもくあみである。市としてどう対応していくか。

◎市民経済部長 真栄原新町では、三店舗が営業を行い、新たに一店舗が開店準備を進めている。宜野湾警察署では、夜間に新町を通行する車両や

人に検問や職務質問を行っており、市の女団協も毎月一回パトロールを継続して実施し、新町を復活させないよう監視を続けている。また、ごみの不法投棄については、その都度対応している。

◎議員 三軒、四軒とまた新町に戻ってくる可能性があり、跡地利用計画を早急に進めてほしいが、いかがか。

◎企画部長 開発の区域、手法等いろいろ検討していきたいと思っており、最初に地権者、家主、地域住民の御意見を伺って方向性を決めて、早急に手をつけていきたい。



早期の跡地開発が待たれる通称「真栄原新町」

### 高齢者等への住宅改修工事の助成状況について



玉元一恵議員

◎議員 本市の住宅改修対象者の数と費用の平均額、助成金の支払い方法はどのようになっているのか、伺いたい。

◎福祉保健部長 平成二十三年度の実績は、支給件数が百六十五件であり、一人当たりの平均支給額は約十万六千円である。また助成方法は、いったん利用者が改修費全額を負担した後、二十万円を上限に九割を利用者に支給する

償還払い方式をとっている。

◎議員 名護市では、受領委任払い方式により対象者が一分を負担するだけでいいシステムになっており、さらに要介護認定者にかかわらず、高齢者等いきいき住宅改修助成事業で九万円を上限に支援を行っている。高齢者の負担軽減や市内業者の活性化にもつながるため、本市でも、ぜひ実施していただけないか。

◎福祉保健部長 今後、受領委任払いについては前向きに検討し、高齢者等いきいき住宅改修助成事業については調査研究させていただきたい。

### 本市の奨学金のあり方について



伊波秀男議員

◎議員 高校生の進学先が、大学だけではなく専門学校もふえていること、また貸付準備金が増大していることを考えると、専門学校生についても本市育英会奨学金の対象にしたいのだが、いかがか。

◎教育部長 来年の三月に開かれる育英会理事会で応募資格の拡充について検討したい。

◎議員 卒業一年後から返還

義務が発生するが、昨今の就職難を考えると返還の負担は大きく、また海外の奨学金制度に占める給付型の割合が五八％ということを踏まえると、本市においても給付型奨学金にしたいのだが、どのようにお考えか。

◎教育部長 給付型奨学金になると貸付者がふえることが想定でき、また財源の確保の問題等厳しい面があるので、育英会で慎重に検討してまいりたい。

◎議員 専門学校生への貸与、それから給付型奨学金についてぜひ検討をお願いしたい。



### 入札制度について



◎議員 今年度四月に低入札制度から最低制限価格制度へと変更された理由を伺いたい。

◎総務部長 現在の厳しい経済状況の下、企業の育成、維持、雇用の面等を考慮した結果、県と同様の最低制限価格制度が望ましいと判断したためである。

◎議員 工事入札の際、同一業者が短期間に複数の工事を落札しているが、その防止策

### 都市機能用地第3街区への企業誘致について



◎議員 企業立地検討委員会は十名の委員で構成され、五回の委員会を開き最終的に企業を選定したが、決定する場合は各委員の持ち得点が百点ある。最終日は七名しか参加せず、選定された株式会社は六二点、次点が五七四点、三名出席していれば三〇〇点持っているわけです。最終審査する場合は当然全員参加して評価するのが委員会の役目

について本市及び他市町村の状況をお聞きしたい。

◎総務部長 本市においては、重複受注に係る問題の改善に向けて検討を重ねている。また、県や那覇市は、一般競争入札において、公告等で重複受注を防ぐための制限をかけている。

◎議員 制度変更と同時に重複受注を防ぎ、落札制限価格を設けなかったのか。

◎総務部長 制度を変更したばかりで、配慮不足だったが、今後は業者に平等に受注機会を与え、雇用拡大を図り、入札制度を深めていきたい。

だと思いが、問題はないか。

◎市民経済部長 結果的に三名の欠席ということですが、規則の半数以上の出席をクリアしており、採点については問題ないと思っている。

◎議員 第三街区の土地の賃貸契約はこれからだと聞いているが、転貸禁止はちゃんと条項に入っているか。

◎市民経済部長 協定書、賃貸借契約書の両方で又貸しなどの転貸禁止条項、それから事業計画の履行義務付け条項等を設けることとしており、違反した場合は当然、契約解除できるものとしている。

## 各常任委員会の所管事務調査

### 総務常任委員会

(期間)

平成24年10月17日～19日

▼兵庫県西宮市

「要援護者支援システム及び災害時要援護者対策について」

▼兵庫県小野市

「小野市の行政経営について」

されている西宮市では、システムの概要、効果及び今後の課題等について調査を行った。

◎小野市では「行政も経営」という基本理念のもと、様々な施策を展開しており、市長方針を頂点とするマネジメントサイクルにより、組織全体としての目標達成を目指す方針管理の手法等を調査した。

### 経済建設常任委員会

(期間)

平成24年10月23日～25日

▼大阪府茨木市

「西河原防災公園整備事業について」

▼大阪府岸和田市

「石畳と淡い街灯まちづくりについて」

◎茨木市では、市街地と防災公園整備を一体的に推進するまちづくりが行われている。西河原防災公園では、非常用トイレとしてのマンホールや、災害時にかまどとして活用できるベンチなど、防災施設を視察した。

◎岸和田市では、歴史的・文化的な資源を活かした「世界に一番近い城下町」として岸和田城周辺地区の整備を行っており、本市の飛行場周辺まちづくりに活かせないか調査を行った。

「災害時要援護者支援事業について」

◎木更津市では、PFI方式を導入した給食センターを建設しており、アレルギー食への対応やPFI方式によるメリット等について説明を受け、センター内の視察を行った。

◎野田市では、災害時要援護者支援計画に基づく取り組みを積極的に行っており、個人情報保護への配慮や未登録要援護者の要援護者台帳登録への対策などについて調査を行った。



小林清豪副市長より事業概要の説明を受ける。(小野市)

◎被災者支援システムとして「地域安心ネットワークシステム」による災害時の要援護者を支援するシステムが構築



「西河原防災公園」で防災施設を視察。(茨木市)

### 福祉教育常任委員会

(期間)

平成24年10月17日～19日

▼千葉県木更津市

「木更津学校給食センター事業(PFI方式)について」

▼千葉県野田市



木更津市学校給食センターにて事業運営等の説明を受ける。

**第371回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果**

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第47号	平成24年度宜野湾市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第48号	平成24年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第49号	平成24年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第50号	平成24年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第51号	平成24年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第52号	平成24年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第53号	平成24年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第1号)	原案可決(退場5名)
議案第54号	平成24年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第55号	宜野湾市防災会議条例及び宜野湾市災害対策本部条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第56号	宜野湾市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第57号	宜野湾市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第58号	はごろも小学校屋内運動場新築工事(建築)請負契約について	同意(全会一致)
議案第59号	はごろも小学校校舎・水泳プール・地域学校連携施設新築工事(建築第1工区)請負契約について	同意(全会一致)
議案第60号	市道の認定について	原案可決(全会一致)
議案第61号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全会一致)
議案第62号	平成23年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	閉会中の継続審査
議案第63号	嘉数小学校屋内運動場増改築工事(建築)請負契約について	同意(全会一致)
議案第64号	はごろも小学校校舎・水泳プール・地域学校連携施設新築工事(建築第2工区)請負契約について	同意(全会一致)
認定第1号	平成23年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第2号	平成23年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第3号	平成23年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第4号	平成23年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第5号	平成23年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第6号	平成23年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第7号	平成23年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
認定第8号	平成23年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	閉会中の継続審査
報告第10号	平成23年度宜野湾市の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
報告第11号	平成23年度宜野湾市土地開発公社事業報告及び決算報告について	報告
報告第12号	平成23年度宜野湾市育英会の業務報告について	報告
決議案第10号	MV-22オスプレイの配備撤回を求める抗議決議	原案可決(全会一致)
決議案第11号	米兵による強制わいせつ致傷事件に対する抗議決議	原案可決(全会一致)
決議案第12号	在沖米国総領事の発言に対する抗議決議	原案可決(全会一致)
意見書第13号	MV-22オスプレイの配備撤回に関する意見書	原案可決(全会一致)
意見書第14号	米兵による強制わいせつ致傷事件に関する意見書	原案可決(全会一致)
意見書第15号	沖縄戦遺族のDNA鑑定実施を求める意見書	原案可決(全会一致)
陳情第36号	沖縄戦遺族のDNA鑑定実施の国への要請	採択(全会一致)
陳情第37号	住宅防音工事規定の見直し作業についての要請	採択(全会一致)
陳情第41号	「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択のお願い	閉会中の継続審査
陳情第42号	「しまくとぅば」の普及促進に関する宣言決議要請について	採択(全会一致)
陳情第43号	地元産品推奨及び地元企業優先使用に関する要請	採択(全会一致)
陳情第44号	県産品の優先使用について	採択(全会一致)
陳情第45号	女性の人材育成と積極的登用について	閉会中の継続審査
陳情第46号	地球温暖化対策に関する「地方財源の確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書採択について	閉会中の継続審査
陳情第47号	建設工事に伴う基礎工事において県内企業の下請最優先活用について	採択(全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について 認定第1号 平成23年度宜野湾市一般会計歳入歳出決算の認定について 陳情第20号 宜野湾市入札制度に関する見直しについての要請 陳情第38号 住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情 陳情第45号 女性の人材育成と積極的登用について	承認 (総務常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 議案第62号 平成23年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について 認定第3号 平成23年度宜野湾市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について 認定第4号 平成23年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について 認定第5号 平成23年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について 陳情第31号 宜野湾市発注に係る公共工事に使用される生コンクリートについての「官公需適格組合」並びに「品質管理監査合格工場」への優先使用に関する陳情 陳情第46号 地球温暖化対策に関する「地方財源の確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書採択について	承認 (経済建設常任委員会)
	閉会中の継続審査申し出について 認定第2号 平成23年度宜野湾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 認定第6号 平成23年度宜野湾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 認定第7号 平成23年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計歳入歳出決算の認定について 認定第8号 平成23年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 陳情第19号 離婚後の親子の面会交流に関する法整備と支援を求める意見書の提出について 陳情第21号 就学援助制度の周知・拡充を求める陳情 陳情第22号 離島におけるがん患者支援対策推進を求める意見書の採択と県への働きかけを求める要請 陳情第28号 「幼稚園・就学前教育」準義務教育化・無償化要請制度設計の意見書提出に関する陳情 陳情第29号 「30名以下学級」早期完全実現に関する陳情 陳情第30号 学校給食センター移設統合反対に関する緊急要請 陳情第33号 平成24年度福祉施策及び予算の充実について 陳情第35号 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情 陳情第39号 「子ども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書提出を求める陳情 陳情第41号 「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択のお願い	承認 (福祉教育常任委員会)

**第372回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果**

事件番号	事 件 名	議決結果
決議案第13号	米兵による集団強姦致傷事件に対する抗議決議	原案可決(全会一致)
意見書第16号	米兵による集団強姦致傷事件に関する意見書	原案可決(全会一致)